

七峡だより

令和 3年 7月 1日
荒川区立第七峡田小学校
校長 高田 大

2年ぶりのプール開きにあたって

校長 高田 大

6月28日よりプールでの体育学習を2年ぶりに再開しました。あいにく梅雨のピークと重なってしまい、まだ1回目の入水ができていない学年もありますが、7月1日までにすべての学年でプール開きの式を行い、めあてや約束の確認をする予定です。

令和3年度の教育活動を進めるにあたって留意していることの一つが、様々な活動が「2年ぶりであること」と「一年生だけでなく、二年生や三年生にとっても初めての経験、もしくは限りなく初めてに近い場合があること」です。

プールでの学習に関していえば、学校の大きなプールに入るのは、一年生はもちろん、二年生にとっても初めてです。さらに三年生にとっても前回の経験は一年生の頃まで遡ることから、当時のことをほとんど覚えていないという児童がいても不思議ではありません。

先日ある学年のプール開きに参加した際、プールサイドに上がってきた児童が、久しぶりに目にする大きなプールに、思わず「怖い」とつぶやいているのを耳にしました。

大量の水を見て「怖い」と思える感性は、危険を察知し、回避するための心構えを作る上でとても大切なことです。日本は海や川などでのレジャーに親しむ環境に恵まれた国でもありますが、同時に台風や洪水などの水害も多く、残念ながら水難事故も後を絶ちません。体育の授業における水遊びや水泳の学習は、泳法や泳ぐ距離・時間などの技能の獲得を目指しながら、水から身を守る方法を学ぶ「命を守る」学習でもあります。

子どもたちには、技能を習得する過程を通して、水を正しく恐れ、正しく対処する方法と心構えを身につけてほしいと願っています。そして自分の泳力を高める目標をもち、めあてに向かって努力する喜びも味わってほしいと思います。

ちなみに、例年プールの指導では人数確認の際に「パディシステム」という2人組の点呼を実施しています。従来は2人組ごとに、番号を「1!」「2!」と大きな声で発声していましたが、今年は感染症対策から声を出さずに、教師の号令に合わせて手を高く挙げる方法を採用しました。今年度は「プールから子どもたちの喚声か」という様子にはなりません、子どもたちは教師の合図に集中し、緊張感をもって授業に臨んでいます。

プールでの学習は「命を守る学習」であるという趣旨から、カードや持ち物の点検は他の学習以上に入念に行っています。検温をはじめとした体調管理や、保護者の方による入水許可の印またはサインなど、引き続きご理解とご協力をいただき、子どもたちの学習を後押ししていただければと存じます。



～*～*～七峡ミッションツアー感想～*～

6月10日(土)、全校で『七峡ミッションツアー』を行いました。久しぶりの全校たてわり班での行事に子供たちの笑顔がキラキラしていました。それぞれの学級の出し物も工夫されていて、じゃんけんが決まるボーリングゲームや、その場で自分で作った紙飛行機を使ったゲーム、ダンスの振り付けを即興でまねするゲーム等、どれも楽しいものでした。子供たちの感想を少しご紹介いたします。

ななはけミッションツアーのおきゃくさんのときは、6ねんせいがんばりをきめてくれたからまよわなかったし、たのしかったです。おみせやさんのときは、つかれたけどほんとおみせやさんみたいでたのしかったです。ななはけミッションツアーはたのしかったです。(1年生)

七はけミッションツアーでお店をやったとき、がんばってやっていたらすごくつかれてしまいました。けれども、いっぱいがんばって、おきゃくさんにたのしんでもらえたのでわたしはとてもうれしいです。(2年生)

クラスでは、「まちがいさがせ」をやりました。わたしは、ルール説明を担当して、本番では、縦割り班の人に説明が伝わって、とってもうれしかったです。来年は、ミッションをもっと難しくして、みんなが集まってくれる、楽しいミッションをやりたいです。(3年生)

お客さんに合わせてクイズを出すのをがんばってやりました。たくさんのグループに問題をやってもらって楽しかったです。友達が困っている人を助けていていいなと思いました。最後の言葉の暗号が解けて嬉しかったし、たてわり班の人とも仲良くなれてよかったなと思いました。(4年生)

ミッションツアーが始まる時、私は緊張と楽しみな気持ちが戦っていました。お店を回るときには、下級生に優しくしました。出し物では、演技がとても上手にできたなと思いました。これからも下級生に優しくし、自分の係に責任をもって頑張りたいです。(5年生)

今までは友達と回っていたけれど、今年は初めてたてわり班で、回ることができて楽しかったです。6年生として下級生をまとめることに自信がなかったけれど、5年生と協力してまとめることができ自信ができました。クラスのミッションも協力してできて嬉しかったです。(6年生)

7月の生活指導目標 「ルールを守って生活しよう」

生活指導主任

学校には、子どもたちが安全で、楽しく学校生活を過ごすためのルールがあります。学校全体やクラスのきまりを守ろうとする気持ちや態度が育つことで、社会性も養われていきます。

教職員は、様々な場面でルールを守ることの大切さを話し、日々、指導にあたっています。ぜひ、ご家庭でも時と場に応じてルールを守って生活できるように、お声かけをお願いします。